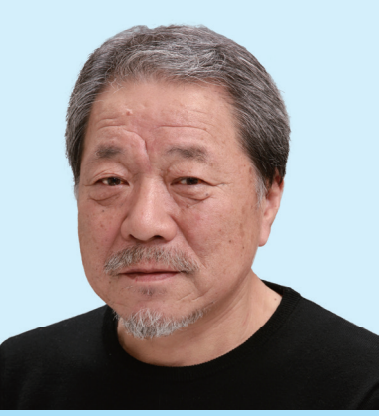
冬の厳しさ、そして一斉に芽吹く春 超高齢社会には定年はない

信頼の小金井対談



漫画家
かわぐち かいじ

小金井市議会議員
五十嵐 京子

子どもが育つ環境　キラキラと輝く瞳

五十嵐：今、コロナ禍で子供たちは動きが制約されて委縮しているのではないかと心配です。私は昭和25年「かまくら」で有名な秋田県横手市に生まれ育ちました。「団塊の世代」は昭和22～24年生れの人たちですが、とにかく人数が多く、学校でも道路でも駆け回り遊び回っていました。

かわぐち：私は広島県尾道市の対岸にある向島で高校まで過ごしました。尾道は海沿いに細長く小山を背負っていたような町です。よく上から町と海と島を眺め写生しました。鳥のように俯瞰した経験は、客観的視線を育ててくれ、仕事に役立ったかな。

五十嵐：秋田では、冬は雪が遊び道具でした。自然は厳しかったけれど、梅や桜がほぼ一斉に咲く春は格別でした。

かわぐち：雪や海で楽しく遊び、恐ろしさも肌で感じて、人間は自然の一部ということを味わえる環境で育ったのは、お互いに恵まれていたということですね。

自然が子供の豊かな心身を育てる

五十嵐：子供が小さい頃越してきた小金井に、近くにとても広い小金井公園があり、良かったと思いました。

かわぐち：同感です。小金井で育てて本当に良かったのは、子どもが毎日弾けるように遊んで大きくなったことです。今、息子たちが「野川やはけや神社」の思い出を笑いながら話しているのを聞くと、有難いことだったと思います。野川公園や武蔵野公園もいいですね。

五十嵐：小金井の子供達にもできるだけ自然体験をさせたいと思います。友好都市の三宅島に小金井の子ども達が行くことはとても良い事だと思います。今年、学校では全ての子供達がクロムブックが使えるように環境が整えられましたが、こういう時代だからこそ意識した自然体験をどうやって経験させるかが大事と思います。

ポッンと一軒家から学ぶ

仕事が生きがいに

五十嵐：今、人気のテレビ番組「ポッンと一軒家」を見ますか？

かわぐち：よく見ています。厳しいこともあるはずの自然と共に知恵のある生活をしていることがすごいと思います。

五十嵐：健康長寿社会をめざす大切なヒントがあるようにも思います。それはどうしてもやらなくてはいけない仕事があるということです。

かわぐち：私もまだ元気でいられるのは漫画を描くことを続けているからでしょうか。体調が良好なのは毎日の野川の散歩のおかげだと思います。大袈裟ですが、自然に（地球の営みの中に）生かされている気がします。

五十嵐：団塊の世代が全て後期高齢者（75歳以上）になる２０２５年問題。人数の多い世代が一気に高齢者になる事で高齢化率も上がり、２０４０年には現役世代は1.5人で高齢者１人を支えることになると言います。さらに人生100年時代と言われますが、この時代をどう乗り越えていくべきか、お考えを伺いたいと思います。

かわぐち：会社努めだった人はリタイアした後が長い。高校の同期生でよく集まりますが、リタイア後に、何か仕事とは別の活動や人との繋がりを持った人たちは若々しいですね。

五十嵐：共感します。小さい頃群れて遊んでいたその経験から、新しいつながりを作ることは人生を豊かにします。まずは自助ですね。

リーダーが命をかけて小金井の町をつくった

リーダーはどうあるべき？

五十嵐：小金井に住んで40年以上になり、この間中央線が高架になり、開かずの踏切がなくなり駅周辺の街づくりが進んで、閉塞感がなくなり雰囲気が明るくなった気がします。

かわぐち：私の家の近所では、野川周辺が整備された後、四季折々に老人も若い人もそれぞれに利用しています。

五十嵐：それぞれ地域に合った街づくりが進んできたということですね。色んな経過を見てきて、政治のリーダーの役割の大きさを感じます。かわぐちさんは漫画で理想とも言えるリーダーを書いていらっしゃいますが、物語は大変緊張を要する場面が出てきます。そんな時のリーダーの心得、心構えをどのように考え漫画を描かれますか？

かわぐち：先を読む先見性、最善の選択ができる力、そしてリスクへの備えに負う責任感。五十嵐さんはその強さと大らかさを持っている方だと思いますが、リーダーに求められることはどの場にあっても同じでしょう。

五十嵐：小金井の過去の歴史を見てもリーダーの先見性、責任感の重要性を感じます。議会には市政が間違った方向に行かないようしっかりと監視していくという大きな役割を負っています。

リーダー先を読む先見性リスクへの備えに負う責任感

プロフィール

昭和25年	秋田県横手市生まれ。
昭和48年	山形大学人文学部卒業。
昭和54年	小金井市に転居し、地域活動に取り組む。
平成元年	小金井市議選初当選。
平成25年	小金井市議会議員５期目。
平成27年10月	小金井市長選挙に立候補のため辞職。
平成29年	小金井市議会議員６期目。議長に就任、現在に至る。
（令和元年	東京都市議会議長会会長）

プロフィール

昭和23年	広島県尾道市生まれ
昭和44年	漫画家デビュー「夜が明けたら」
昭和48年	明治大学文学部卒業
昭和62年	「アクター」講談社漫画賞受賞
平成２年	「沈黙の艦隊」講談社漫画賞受賞
平成14年	「ジパング」講談社漫画賞受賞
平成30年	「空母いぶき」小学館漫画賞受賞
令和２年	「空母いぶき」映画化

五十嵐京子 通信 第57号

2021年３月発行

五十嵐京子を支援する会

小金井市本町 3-8-9-312

市議会議員

五十嵐京子の提案

希望の春へ

コロナに打ち勝ち

3月にはワクチン接種が始まります。三密を避けマスク手洗いを励行すると共に、バランスのとれた食事、十分な休養、適度な運動で自己免疫を強化しコロナに打ち勝ちましょう。

1. **新型コロナ**感染症の**ワクチン接種、小金井市の仕事です**。市役所に医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て**総合対策本部**を作り市民を守ります
2. **前原小学校**の先進的**プログラミング教育**の成果を全小・中学校に活かします。同時に**対面教育**の充実をはかり、心身のバランスのとれた質の高い教育を実施します
3. **安倍政権**で子育て予算**2兆円→3兆円**に増額。**幼児教育**の無償化を着実にすすめると共に、**保育の質**をさらに向上します
4. 防災機能を充実して**新市庁舎建設**をすすめると共に、**健康長寿社会**を目指して**新福祉会館**を整備します
5. 市民の宝、**野川を守る**ためハケを東西に切り裂く都道「3・4・1号線」建設に反対します
6. **東小金井駅北口区画整理事業**の早期完成と**武蔵小金井駅北口**の再開発リニューアル計画をすすめます
7. 市民生活を豊かにする**路線商業の振興**を図ると共に、地産地消の**小金井農業**を振興します
8. **行政改革**をすすめ市民の税金をムダなく活用します

私達有志は政策ユニット「小金井市民」を結成し上記のように提案いたします

小金井市を中央線NO1の街に

五十嵐京子を支援する会　小金井市本町3−8−9−312　電話042−384−9920